

## FUN レストテーブルα 施工条件一覧

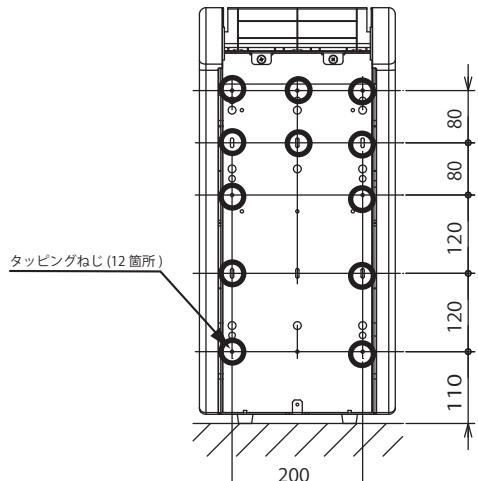
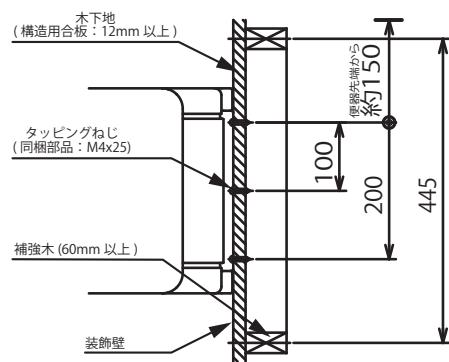
- 下表は代表例を表しています。現場の壁仕様は十分な強度があることを確認したうえで、適した取付方法を選定してください。
  - 製品を取り付ける壁に十分な強度（コンクリート躯体壁、鉄骨下地、強固に固定された合板（t=12mm以上）下地等）があることを確認してください。
  - 建物の構造に応じて適切な方法を選んでください。
  - ボルト固定、メナット固定で使用する部品は、現場調達部材となります。使用する場合は、下地との適合を必ず確認してください。
  - アンカーやプラグ等の市販品（現場調達部材）を使用する場合は、下地との適合を必ず確認してください。
  - 詳しくは施工説明書をお読みください。

		建築構造						
		木下地		コンクリート下地 (RC 造)		コンクリート ブロック下地	軽量鉄骨下地	
		合板	石膏ボード	モルタル	GL 工法	モルタル	合板	石膏ボード
取付方法	タッピングネジ 固定	○	×	×	×	×	○	×
	ボルト固定	×	×	○	○	×	×	×
	メカナット固定	×	×	×	×	×	○	×

## ■ 建築構造別取付方法事例

### 木下地：タッピングねじ固定の場合

- ・合板は 12mm 以上の構造用合板を使用してください。  
( 高さは FUN レストテーブル  $\alpha$  と同じ高さまで必要です。)
  - ・補強木(間柱)は角材 60mm 以上を使用してください。
  - ・補強木(間柱)のピッチは 455mm 以下であることを確認してください。
  - ・タッピングねじの下穴は  $\varphi 3.2$  をあけてください。



## コンクリート下地・GL工法：ボルト固定の場合

- ・アンカーやプラグ等の市販品(現場調達部材)は、下地との適合を必ず確認してください。
  - ・下穴およびM8六角全ねじボルトは、強度のあるコンクリート部分に確実に定着させてください。

